

【参考：測量・地質等評定細目】

(測量・地質)

1. 履行評価

区分	番号	細目	評定者	評価点		
実施計画	1	作業の目的と内容についての理解度はどうか？	監	2	0	-2
			検	2	0	-2
	2	作業打合せにおいて事前調査資料が適切に整理され提出されていたか？	監	2	0	-2
	3	作業計画の策定にあたり現地踏査は適切に行われたか？	監	2	0	-2
	4	作業計画書の提出時期は適切であったか？	監	2	0	-2
	5	作業計画書は、作業概要、手順、工程、組織表、打合せ計画、成果仕様、連絡体制等等が記載されているか？	監	2	0	-2
	6	履行体制として人材、資材、機器等が適切に配置されたか？	監	2	0	-2
7	作業計画書に段階的な照査方法、体制等が記載されているか？または、精度管理の基準は記載されているか？	監	1	0	-1	
		検	2	0	-2	
履行状況	8	打合せは、業務の進捗に適した時期に適切に行われたか？	監	2	0	-2
	9	打合せには、管理技術者、業務代理人は出席したか？	監	1	0	-1
	10	監督員との連絡が密接に取られ、疑義、質問等に対する積極的な取り組み、提案等がなされたか？	監	2	0	-2
	11	指示事項及び協議事項は、適切かつ正確に理解され、記録簿が適切に作成されたか？	監	1	0	-1
			検	2	0	-2
	12	適切な工程管理により、余裕を持って業務が遂行されたか？	監	2	0	-2
			検	2	0	-2
	13	関係機関との調整は適切に行われたか？	監	2	0	-2
	14	地元住民、自治会等の調整は適切に行われたか？	監	2	0	-2
	15	作業上のミスや手戻りがなかったか？	監	2	0	-2
16	作業段階での段階的な照査が適切におこなわれたか？	監	1	0	-1	
		検	2	0	-2	
17	共通仕様書、示方書、指針等参考の文献は最新のものを使用していたか？	監	1	0	-1	
		検	1	0	-1	
小計						
加減点計						
標準点				60		
加算点	ISO9000等を活用し、品質向上に努めていた。	検	5	*	*	
減算点	工程管理の不具合から関連する事業、業務に支障が出た。	検	*	-5	-10	
減算点	作業上の行為に不祥事と判断される事象が発生した。	検	*	-10	-20	
合計						

2. 成果評価

(測量・地質)

区分	番号	細目	評定者	評価点		
業務の成果	1	契約関係書類が適切に整理ができているか？また、TEC RIS登録も適切にできているか？	検	3	0	-3
	2	作業において技術的な考察が十分になされ、目的に照らした成果があげられたか？	監	2	0	-2
			検	2	0	-2
	3	仕様書、打合せ等により必要とされた事項が適切に処理された記録はあるか？	検	2	0	-2
	4	業務遂行段階の指示、協議事項の検討結果を適切にまとめ整理できているか？	監	2	0	-2
			検	2	0	-2
	5	報告書は、目的、条件、内容、結果、及び課題などが簡潔に整理され理解しやすいものか？	監	2	0	-2
			検	2	0	-2
	6	報告書(成果品)は、図表等の表現の工夫により、内容が理解しやすくまとめられているか？	監	2	0	-2
			検	2	0	-2
	7	成果図面、説明図面等のサイズ、縮尺は、適切か？	監	2	0	-2
8	成果図面、説明図面等の記載事項に漏れは無いか？	監	2	0	-2	
9	報告書、成果品に計算間違い、図面の書き誤り、誤字、脱字がなかったか？	監	2	0	-2	
		検	2	0	-2	
10	成果品チェック(社内照査)の方法が工夫されているか？また、その記録保存されているか？(精度管理結果等)	監	2	0	-2	
		検	2	0	-2	
11	成果品の納品仕様に不備がないか？(部数、製本、等)	検	2	0	-2	
検査	12	検査時の対応は、受託者(管理技術者、業務代理人)が主におこなったか？	検	2	0	-2
	13	検査時の説明は、的確かつ論理的になされ、理解しやすいものであったか？	検	3	0	-3
小計						
加減点計						
標準点				60		
加算点	新技術、新工法によりコスト縮減に繋がる提案がなされた。	検	10	5	*	
減算点	修補(手直し)の指摘箇所が著しく多いと判断される。	検	*	-5	-10	
減算点	業務履行途中及び検査時において不誠実な行動、言動が見られた。	検	*	-5	-10	
合計						